

令和5年度前橋商工会議所事業計画

大項目	中項目	事業計画	達成すべき目標	主な所管部会・委員会	主な担当部署
中小企業の 経営力強化 (経営支援)	経営支援を強化する BCPを強化する 生産性向上を推進する 職員の支援力を向上させる	事業環境の変化に適応できるよう、関係機関と連携して積極的な経営支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 各専門家や関連機関と連携した伴走支援を積極的に実施する。 企業規模や業種に応じた各補助金や助成金等に係る情報を発信する。 	経営支援専門委員会	経営支援部
		経営発達支援計画に基づき、小規模事業者の発展段階に応じたきめ細かな伴走型支援を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 各種計画作成支援を150件実施する。 	経営支援専門委員会	経営支援部
		行政や金融機関等と緊密に連携し資金繰り等の経営支援を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> マル経融資や制度融資をはじめとする制度融資の活用をサポートする。 	経営支援専門委員会 理財部会	経営支援部
		自然災害や感染症、サイバー攻撃等の経営リスクに備え、BCP（事業継続計画）策定等を積極的に支援する。	<ul style="list-style-type: none"> セミナーを開催する。 事業継続力強化計画の申請支援件数を10件実施する。 	経営支援専門委員会	経営支援部
		DX活用による生産性向上に向けたIT・デジタル化を推進するために必要な情報提供を行う。	<ul style="list-style-type: none"> IT・デジタルの活用事例に係る情報の収集及び提供を行う。 セミナーを開催する。 	経営支援専門委員会	経営支援部
		事業承継等を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 群馬県事業承継・引継ぎ支援センターや金融機関、専門家と連携・支援する。 	経営支援専門委員会 理財部会	経営支援部
		円滑な事業廃止（廃業）や事業整理を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 経営安定特別相談室の専門相談員と連携し支援する。 	経営支援専門委員会 理財部会	経営支援部
		事業承継税制やインボイス制度を普及、促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 会報「糸都」やメルマガ、セミナー開催を通じて情報を適宜かつわかりやすく会員事業所へ発信する。 	経営支援専門委員会 理財部会	経営支援部
		起業・創業・第二創業を積極的に支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 創業スクールを開催する。 前橋市創業センター等の関係機関と連携した事業を実施する。 	経営支援専門委員会	経営支援部
		サプライチェーン全体の「成長」と「分配」の好循環を実現するためのパートナーシップ構築宣言社数を増加させる。	<ul style="list-style-type: none"> 会報等を通じた啓蒙活動を行う。 	経営支援専門委員会	経営支援部
	群馬イノベーションアワードを積極的に支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 参加者を増加させるために、事業を積極的に広報する。 	経営支援専門委員会	経営支援部	
	ぐんぎんビジネスサポート大賞を積極的に支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 参加者を増加させるために、事業を積極的に広報する。 	経営支援専門委員会	経営支援部	
	労務・人材育成を支援する	人材育成を積極的に進めるため企業が求める人材の調査・研究を行う。 関係機関と連携しニーズに即したセミナーや研修会を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 随時アンケートを実施しニーズに即した事業を実施する。 「糸都ビジネスキャンパス」を実施する。 	教育・人材育成専門委員会	経営支援部
リスキングやリカレント等を通じたスキルアップ支援を行う。		<ul style="list-style-type: none"> 人材育成に有効な助成金・補助金情報を発信する。 商工会議所検定試験の情報を発信し、受験者増を目指す。 	教育・人材育成専門委員会	経営支援部	
多様な勤務形態や「働き方改革」への対応について積極的に支援する。		<ul style="list-style-type: none"> 群馬働き方改革推進支援センター等の関係機関と連携して「働き方改革」に関連する情報を発信する。 セミナーや相談会を開催する。 	教育・人材育成専門委員会	経営支援部	

中小企業の 経営力強化 (経営支援)	労務・人材育成を支援する	地域人材の育成・定着に向けた産学官連携プラットフォーム事業「めぶく。プラットフォーム前橋」に積極的に参画し、中小・小規模事業者が求める産業人材の育成を支援する。	・地元進学、地元就職、社会人の学びなおしなどの事業を検討・実施する。	教育・人材育成専門委員会	経営支援部
		若者の地域定着やUIJターンに向けたインターンシップ事業等を実施し、地域の中小・小規模事業者と学生とのマッチング機会の拡大を図る。	・関係機関と連携し企業説明会を実施する。 ・関東商工会議所連合会と連携してインターンシップ並びに新卒者採用情報を事業所・学校に提供する。	教育・人材育成専門委員会	経営支援部
		「ダイバーシティ」社会の構築を推進する。	・留学生の地元就職支援事業「グローバル・ハタラクラスぐんま」などの取り組みを積極的に支援する。	教育・人材育成専門委員会	経営支援部
	国際化支援	ジェトロ群馬や各支援機関、地元金融機関などと連携して、会員事業所の海外事業展開を積極的に支援する。	・海外展開相談会による個別支援を実施する。 ・新輸出大国コンソーシアムが提供するワンストップ・サービスを活用した支援を行う。 ・海外展開支援セミナーを開催する。	産業振興専門委員会	産業政策部
		日本商工会議所が創設した「海外展開イニシアティブ」に参画し、海外展開支援や外国人労働者の雇用に関する情報収集及び発信を行う。	・最新情報を入手し、会員事業所に積極的に広報する。	産業振興専門委員会	産業政策部
		ASEAN等の新興国の社会経済情勢の調査・研究を進める。	・ジェトロや国などの最新情報を入手し、会員事業所に積極的に広報する。	産業振興専門委員会	産業政策部
地域経済の 活性化 (産業振興)	デジタル化への支援 イノベーション振興への支援 新たな販路拡大への支援 企業誘致と人材交流	新製品や新サービスの開発にあたって技術向上や知的財産権の活用を積極的に推進する。	・ぐんま未来イノベーション会議を契機に、研究機関や群馬産業技術センター、大学や高等専門学校等の持つ技術や知的財産権を会員事業所が積極的に活用できる仕組みづくりを推進する。	産業振興専門委員会 工業部会	産業政策部
		前橋市・前橋工科大学と連携した前橋版「御用聞き型」企業訪問を積極的に推進する。	・企業訪問を200件実施する。	産業振興専門委員会 工業部会	産業政策部
		産学官金の連携を強化し、イノベーションの加速による地域社会及び経済の活性化を図る「産学官金共創ぐんま未来イノベーション会議」を推進する。	・参加者数300名を目指す。 ・Well-beingを実感できる社会を目指すため、企画・立案に積極的に関与する。	産学官金共創ぐんま未来イノベーション会議実施委員会	産業政策部 経営支援部
		身の丈に合ったIT技術(DX、RPA等)の利活用を積極的に支援する。	・導入事例や成功例等の情報発信とともに、セミナー開催や専門家派遣等を組み合わせた支援を行う。	産業振興専門委員会 工業部会	産業政策部
		新たな産業団地の造成を要望し、次世代産業等に関わる先端企業等について調査・研究する。	・行政への要望を実施するとともに、連携して先端企業やクリエイティブ企業の誘致活動について調査・研究する。	産業振興専門委員会 工業部会	産業政策部
		製造業者の販路開拓・拡大の機会を創出する。	・受発注商談会への参加支援を10社実施する。 ・県内、首都圏への展示会への出展支援を20社実施する。	産業振興専門委員会 工業部会	産業政策部
		ものづくり指南塾を積極的に支援する。	・既存事業に加え、お悩み解決型支援事業を積極的に推進する。	産業振興専門委員会 工業部会	産業政策部
		内閣府の「ムーンショット型研究開発制度」で掲げる「ムーンショット目標」の実現に向けて、調査・研究、広報活動等を積極的に実施する。	・行政等から情報を積極的に入手し、会員に広報する。	情報メディア部会	総務部

大項目	中項目	事業計画	達成すべき目標	主な所管部会・委員会	主な担当部署
地域経済の活性化 (産業振興)	デジタル化への支援	キャッシュレス決済導入を促進する。	・キャッシュレス決済の導入の支援を行う。	小売商業部会 飲食観光部会	産業政策部
	イノベーション振興への支援	農商工連携、6次産業化を積極的に推進する。	・生産者や加工業者等の情報収集を行い、新しい商品やサービスの開発に関心のある事業者間マッチングを、JA や行政、各種団体と連携して実施する。	産業振興専門委員会 飲食観光部会 小売商業部会・卸商業部会	産業政策部
	新たな販路拡大への支援 企業誘致と人材交流	食品業界の課題について調査・研究を行い、課題解決につながる活動をする。	・各種展示会や先進企業等の視察研修会を実施する。 ・群馬県食品工業協会などの関連団体との連携推進、情報交換会を実施する。	食品部会	経営支援部
	エネルギー・環境	家庭用・産業用のごみ環境問題に対応するため、ごみ減量化や3R (Reduce・Reuse・Recycle) 活動に係る適切な情報発信をする。	・現状の理解を深め、情報発信や要望活動につながるよう、国・県・市等のごみ環境政策に関連した部署との情報交換会を開催する。	環境・福祉専門委員会 エネルギー環境部会	経営支援部 産業政策部
		2050年脱炭素社会（カーボンニュートラル）の実現に向けて、前橋版環境アクションプランを策定し、会員事業所の取り組みを促進する。	・資源・環境・エネルギーに関する諸政策についての理解を深められるよう情報の収集に向けた勉強会、講演会を開催する。 ・前橋版環境アクションプランを策定し、会員事業所等へ周知を図る。	環境・福祉専門委員会 エネルギー環境部会	経営支援部 産業政策部
		行政等関係機関と連携し、SDGs の推進をする。	・県・市及び民間事業者と連携し、会員事業所のSDGs 推進を支援する。	環境・福祉専門委員会	経営支援部
	地域観光資源活用の促進	道の駅「まえばし赤城」開業を契機とした、赤城山観光と敷島公園やまちなかが連携した観光振興につながるよう、前橋の魅力を発信する。	・行政、前橋観光コンベンション協会、関係団体等と連携して前橋地域の観光振興を積極的に推進する。 ・「温泉ガストロノミーツーリズム」に積極的に参画する。 ・道の駅「まえばし赤城」が観光の起点になるように、周知を行うとともに、適宜関係機関と情報交換を行う。	地域活性化専門委員会 飲食観光部会 卸商業部会	産業政策部
		前橋の知名度向上やブランド化を推進するため、「TONTON のまち」や「赤城の恵ブランド」などの事業を積極的に支援する。	・前橋市と連携して事業を推進する。 ・当所ホームページへの掲載や各種メディアを通じた情報発信を積極的に行う。	地域活性化専門委員会 飲食観光部会	産業政策部
		各地商工会議所との観光連携を積極的に推進する。	・商工会議所観光推進研修会に参加し、各地会議所との連携を密にする。	地域活性化専門委員会 飲食観光部会	産業政策部
		地域資源の活用による観光商品開発に関する支援を行う。	・萩原朔太郎のデザイン図案4種の商標利用申請を活用し、新たな土産品の開発を促すため周知する。 ・(一社)前橋物産振興協会と連携強化し、観光商品開発を推進する。	地域活性化専門委員会 飲食観光部会	産業政策部
		前橋市が認定を受けた「歴史的風致維持向上計画」について支援を行う。	・当該計画に関する取り組みの広報周知を行う。 ・歴史的風致の維持管理、観光資源等への活用などの利活用に向けた要望・提案を行う。	まちづくり専門委員会 地域活性化専門委員会	産業政策部
		事業者の販路開拓・販売促進に向けた取り組みについて積極的な支援を行う。	・各種補助金を活用して、ECへの取り組みを支援する。 ・Web展示会・商談会の情報を積極的に発信し、出展支援を10件実施する。 ・リアル展示会・即売会・商談会の情報を積極的に発信し、出展支援を35件実施する。	地域活性化専門委員会 飲食観光部会 小売商業部会 卸商業部会	産業政策部

地域経済の活性化 (産業振興)	地域観光資源活用の促進	各種コンベンション事業を支援する。	・前橋観光コンベンション協会、関係団体等と連携を強化する。	地域活性化専門委員会 飲食観光部会	産業政策部	
		ポストコロナに適応した前橋まつりを開催する。 運営体制改善のための協議を継続する。 各種まつり、花火大会や他のイベントについて開催支援を行う。	・ポストコロナに適応した前橋まつりを開催する。 ・運営体制改善のための協議を継続する。	地域活性化専門委員会 飲食観光部会	産業政策部	
		前橋市国際交流協会との連携強化に努め、外国人との共生社会の在り方を調査・研究する。	・前橋市国際交流協会との情報交換会を通じ理解を深め、情報発信に努めるとともに、外国人材の受け入れ体制の強化に努める。	地域活性化専門委員会	産業政策部	
地域を創る (まちづくり)	Well-being なまちづくりの推進 (中心市街地の活性化)	ビジョン	「まちづくりビジョン」の進捗管理を行い、円滑な事業運営を図る。	・「まちづくりビジョン」の進捗管理の方法を検討し、進捗管理を行う。 ・各専門委員会の事業内容などの情報を共有、また会議所事業の総合的な政策について検討・協議を行う。	総合政策委員会	産業政策部
		「デジタル田園都市国家構想」(スーパーシティ×スローシティ)に積極的に参画する。	・行政等から情報を積極的に入手し、会員に広報する。 ・ローカル5G等のICT技術の利活用を積極的に推進する。	デジタルグリーンシティ 推進専門委員会	総務部	
		「(一社)前橋デザインコミッション(MDC)」によるまちづくりを積極的に支援する。	・具体的事業計画を行政と連携して支援する。 ・MDC会員の増強について支援する。 ・市民等への広報周知を支援する。	まちづくり専門委員会	産業政策部	
		中心市街地における再開発事業等を積極的に支援する。	・千代田町中心拠点地区市街地再開発(4・8番街)、Qの広場、前橋駅前等の再開発事業の進捗を把握、適宜広報を行うなど、その推進の支援を行う。	まちづくり専門委員会 建設部会	産業政策部 総務部	
		空き店舗・空きオフィス等の解消やまちなか居住の推進による職住育近接(ミクストユース)を積極的に推進する。	・空き店舗等の情報、その解消策の情報を収集し、広報する。 ・新規開業支援策などの周知や支援を通して新規出店・立地件数等の増加に寄与する。	まちづくり専門委員会	産業政策部	
		中心市街地での交流人口につながる様々な事業(食・文化・イベント・ビジネス等)を積極的に推進する。	・ポストコロナ時代に適応し、安心・安全なイベント等の開催や運営支援を行うとともに、来場者による消費など波及効果につながる取り組みを行う。 ・文化・芸術・教育(学び)・食などで交流できる場や機会(まちなかキャンパス)を提供する。	まちづくり専門委員会 地域活性化専門委員会	産業政策部	
		音楽等の文化事業に携わる人材を育成するとともに、前橋まちなか音楽祭等の開催を支援する。	・芸術文化振興を担う組織作りを検討するとともに、前橋まちなか音楽祭の開催支援を行う。	まちづくり専門委員会	産業政策部	
		広瀬川や馬場川等、河畔空間を活かしたまちづくりを積極的に推進する。	・広瀬川河畔緑地再整備計画や馬場川アーバンデザインプロジェクトの整備構想の計画を積極的に推進支援を図るとともに、進捗状況を把握・広報し、地域の活性化につなげる。	まちづくり専門委員会	産業政策部	
デザイン都市まえばしを実現するため「前橋市アーバンデザイン」を支援し、「Green & Relax 構想」を積極的に推進する。	・「Green & Relax 構想」を積極的に推進する。 ・「前橋市アーバンデザイン」の実現に向けて積極的に支援する。	まちづくり専門委員会	産業政策部			

大項目	中項目	事業計画	達成すべき目標	主な所管部会・委員会	主な担当部署
地域を創る (まちづくり)	Well-being なまちづくりの推進 (中心市街地の活性化)	まちなかの魅力や情報を積極的に発信するとともに、情報の一元化を推進する。	・マスコミや行政、MDC と連携し、情報収集するとともに、発信力強化に努める。	まちづくり専門委員会	産業政策部
		ウォークブル推進都市 (WEDO) を支援し、回遊性のあるまちづくりを推進する。	・現在、中心部での再開発やイベントなどの動向を把握するとともに、回遊性向上につながるような取り組みに関して適宜要望を行う。	まちづくり専門委員会	産業政策部
		理想の都市建設研究会等と連携し、他都市との新たなまちづくりを調査・研究する。	・理想の都市建設研究会等や関係機関との情報交換会を実施し、広域的なまちづくりを調査・研究する。	まちづくり専門委員会	産業政策部
	快適な交通ネットワークの構築	中心市街地へのアクセス向上と公共交通ターミナルの設置について調査研究を行う。	・まちなかへの路線バスやマイバス等の運行ルートの見直しや乗降者数増に関する要望を行う。 ・公共交通ターミナル計画の進捗状況を把握し、広報する。	まちづくり専門委員会	産業政策部
		「前橋市公共交通網形成計画」並びに前橋市スマートモビリティチャレンジ事業 (前橋版 MaaS) を積極的に支援する。	・前橋市地域公共交通再生協議会に参画し、情報を収集し、周知を図る。 ・スマートモビリティチャレンジを推進するべく、前橋版 MaaS の普及促進を支援する。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会	産業政策部
		市内バス路線網の改善のため、乗合バス事業者間の共同運行や運賃プール制等を推進する。	・路線バスの共同運行、運賃プール制について調査研究を行い、より良い実施体制につながるような要望・提案を行う。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会	産業政策部
		JR 両毛線の活性化に向けた取り組みを推進する。	・「首都圏外周環状線」(JR 水戸線、両毛線、八高線、横浜線、相模線) の連携を強化するため両毛線整備促進期成同盟会に参画し、沿線自治体・会議所の連携強化を図る。 ・JR 両毛線の複線化、首都圏方面直通列車の増発、新幹線とのアクセス強化のため前橋市や群馬県と連携強化・要望を実施する。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会	産業政策部
		東武鉄道、上毛電鉄、JR との連携・乗り入れ強化について働きかけを行う。	・各社との情報交換の実施、動向の把握等を行い、要望活動を実施する。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会	産業政策部
		シェアサイクル事業を地域の活性化につなげる。	・まえばしシェアサイクル運営協議会に参画する。 ・事業の推進に向けて調査・研究を行う。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会	産業政策部
		上武道路の早期全線 4 車線化の推進について働きかけを行う。	・上武道路の 4 車線化の推進を要望する。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会	産業政策部
		本町二丁目五差路交差点の改良について積極的に働きかけを行う。	・本町二丁目五差路交差点周辺における地域懇談会等に参画を図る。 ・本町二丁目五差路交差点の改良に向けた取り組みや要望活動を実施する。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会	産業政策部
		国道17号群馬大橋拡幅事業 (本町一丁目交差点～桃井虹色橋区間) の推進について積極的に働きかけを行う。	・国道17号群馬大橋拡幅事業 (本町一丁目交差点～桃井虹色橋区間) の推進について国・県・市に要望を行う。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会 建設部会	産業政策部 総務部

地域を創る (まちづくり)	快適な交通ネットワークの構築	国道50号・前橋笠懸道路の早期整備促進について積極的に働きかけを行う。	・国道50号・前橋笠懸道路の早期整備について国・県・市と連携して積極的に要望を行う。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会 建設部会	産業政策部 総務部
		国道17号・元総社町南交差点以北市道（西部環状線）の早期整備について積極的に働きかけを行う。	・国道17号・元総社町南交差点以北市道（西部環状線）の早期整備について国・県・市に要望を行う。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会 建設部会	産業政策部 総務部
		利根川に架かる2つの新橋（前橋市六供町～前橋市上新田町間、前橋市下阿内町～玉村町板井間）の整備に向けて積極的に働きかけを行う。	・利根川にかかる2つの新橋（前橋市六供町～前橋市上新田町間、前橋市下阿内町～玉村町板井間）の整備促進に向けて国・県・市に要望を行う。	まちづくり専門委員会 交通運輸部会 建設部会	産業政策部 総務部
		会員事業所等への交通安全対策の普及・啓発活動を通して、交通事故ゼロ社会を推進する。	・安全運転マナー講習会を実施する。 ・SD（セーフティドライバー）カードの普及に向けた取り組みを行う。 ・自転車保険の加入義務化を普及啓蒙する。	交通運輸部会	産業政策部
		未来の自動車（CASE）の新しい技術（電気自動車・自動運転・通信技術・シェアリング等）に関する情報を積極的に収集し会員に発信する。	・勉強会や視察会を実施する。	交通運輸部会	産業政策部
	安心安全に暮らせるまちづくりの推進	「地域包括ケアシステム」を積極的に支援し、高齢化社会に対応したまちづくりを推進するとともに、介護福祉現場の課題解決を支援する。	・地域包括支援センターやランチの増設、また介護福祉業界の現状や課題・ニーズを調査・研究し行政等への要望活動を実施する。 ・介護、福祉分野の人材データベースの構築について要望活動を実施する。	環境・福祉専門委員会	経営支援部
		前橋版 CCRC 構想の進捗や現状を検証する。	・前橋版 CCRC 構想の進捗や現状を確認し、本構想がよりよいものになるよう要望する。	環境・福祉専門委員会	経営支援部
		「前橋 ICT しるくプロジェクト」を積極的に推進する。	・前橋 ICT しるくプロジェクトや前橋市におけるマイナンバーカードを活用した事業等についての理解を深める。	環境・福祉専門委員会	経営支援部
		防犯や見守り体制等の安心・安全に暮らせるための環境づくりを推進する。	・防犯カメラ等の増設を関係機関等に要望する。 ・関連する団体との連携を強化する。	まちづくり専門委員会	産業政策部
		（一社）ICT まちづくり共通プラットフォーム推進機構等と連携してまちづくり事業を促進する。	・ICT プロジェクト等の進捗状況を把握し、広報する。	まちづくり専門委員会 デジタルグリーンシティ 推進専門委員会	産業政策部 総務部
デジタルグリーンシティの推進	前橋市が目指すデジタルグリーンシティの理解を深めるとともに、めぶく ID やデータ連携基盤のビジネス活用の可能性について調査研究する。	・勉強会を開催する。	デジタルグリーンシティ 推進専門委員会	総務部	
組織力の強化	組織の強化	前橋商工会議所組織ビジョン・中期行動指針（2021-2025）の具現化に取り組み、事業推進の精査・検証を行う。	・前橋商工会議所組織ビジョン・中期行動指針（2021-2025）に基づき計画された今年度の事業計画の進捗、達成状況を確認する。	総務企画委員会	総務部

大項目	中項目	事業計画	達成すべき目標	主な所管部会・委員会	主な担当部署	
組織力の強化	組織の強化	国・群馬県・前橋市や関係機関に対して政策提言や要望活動を積極的に実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・商工業振興対策（前橋市への要望）等に関する要望事項を集約する。 ・群馬県商工会議所議員大会への提出議案（国、群馬県への要望）を提出する。 ・各機関への要望事項について実現したことをまとめ、検証する。 	総務企画委員会	総務部	
		デジタル技術を活用し、事務の効率化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・決裁業務のデジタル化を進める。 	総務企画委員会	総務部	
		会議所組織の充実強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・前橋商工会議所組織ビジョン・中期行動指針（2021-2025）における「2025年に目指す姿」へアプローチするため、各部署において年度で実現する事項を宣言し、職員一人ひとりのミッションを明確化し取り組む。 	総務企画委員会	総務部	
	財政基盤の強化	財政基盤の強化	地域唯一の総合経済団体として、地域経済の持続的な発展に向けて会員事業所の経営を的確に支援するとともに、商工会議所が地域から信頼され自立した会議所運営を行うため、組織率向上を推進し会員数4,200件以上の維持に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・議員・職員・関係団体の年度内増強目標件数を設定依頼し、目標達成に向けて増強を実施し、年度末会員数4,250件を目指す。 ・退会者の抑制策を検討し、慰留に努める。 	総務企画委員会	総務部
			「ザ・ビジネスモール」サイトの周知強化を図ることにより、モール利活用者を増加させ、ひいては会員事業所の経営向上を図る支援策の一つとして取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・新規登録20件を目標とする。 	総務企画委員会	総務部
			会員のサービス向上やニーズを把握するためアンケート調査を実施するとともに、商工会議所の利用促進並びに会員相互の連携強化により商機拡大に資するため、「会員交流会」や「新会員オリエンテーション」を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・会員事業所の交流並びに販路拡大につながるようなハイブリッドによる開催方法等について工夫、検討し実施する。 	総務企画委員会	総務部
			前橋市や民間企業と連携して会員事業所等の健康経営を積極的に支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・会報やメディアを活用し積極的に広報する。 ・前橋市、企業と連携し、会員事業所等の健康経営を推進する。 ・経済産業省の推進する健康経営優良法人認定制度や前橋市のウエルネス企業登録の普及活動を行う。 	総務企画委員会	総務部
			「ベネフィットワン」や「歯科健診」、「ポエム健診」等の会員ならではの福利厚生サービス事業の周知や充実強化はもとより、事業所が求める新たな会員サービスを企画・実施し、会員の退会減少を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の会員サービスの充実、更なる周知をすすめる。 ・新たな会員サービスを企画・実施する。 	総務企画委員会	総務部
			財政基盤を安定させ、円滑な会議所運営を推進するため、以下の収益事業について強化を図る。 〈新規収益事業〉 会員事業所にとって有益かつ収益の一環となる新たな収益事業を研究し、企画・実施する。 〈会館〉 会館の新しい利活用方法を研究するとともに、レストランと連携して収益の増強を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・新規収益事業を研究し、企画・実施する。 ・会館：収益につながる新たな会館運営方法を検討、実施する。 	総務企画委員会	総務部

組織力の強化	財政基盤の強化	<p>〈共済〉 従業員の福利厚生の実現を図る生命共済「ポエム共済」や「特定退職金共済」をはじめとした共済制度を提携会社や保険代理店と連携し周知を強化する。</p> <p>〈検定〉 日商簿記検定をはじめとして、商工会議所検定試験がビジネス人材の育成に効果的であることを広く周知に努めるとともに、資格取得に向けた講習会等を企画・実施することで、検定試験の認知を向上し受験者の増強を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・共済：生命共済「ポエム共済」について2,000口以上を維持、年度末には2,250口を目指すとともに特定退職金共済制度の口数についても1%増を目指す。 ・検定：受験者増を図るための周知方法等を検討、実施する。 	総務企画委員会	総務部
	広報・広聴	会報「糸都」を企画・編集・発行する。	<ul style="list-style-type: none"> ・広報・広聴委員会や会員からの意見を会報「糸都」の企画・編集に反映し発行する。 ・チラシ同封サービス収入を10%増やす。 	広報・広聴委員会	総務部
		ホームページやEメールを有効活用し、積極的な情報発信・広報広聴活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページをリニューアルする。 ・タイムリーな情報発信（メールマガジン含む）を行うため、全会員のメールアドレスを収集する。（R5.2月現在75%→80%を目標） ・メールマガジンのアップデートを行う。 	広報・広聴委員会	総務部
		マスコミを活用したタイムリーなプレスリリースを実施し、市民、県民など社会全般へ会議所活動をアピールする。	<ul style="list-style-type: none"> ・プレスリリースを年間6回以上実施する。 	広報・広聴委員会	総務部
		マスコミとの情報交換会を実施し、会議所活動を理解してもらうとともに、今後の事業活動に役立つ広聴活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・支局長と議員の情報交換会並びに記者と職員の情報交換会を開催する。 	広報・広聴委員会	総務部
		商工会議所 LOBO（早期景気観測）調査、中小企業景況調査等の調査活動を実施し、会員に経済状況を広報する。	<ul style="list-style-type: none"> ・各種調査を広報する。 ・調査結果の周知を行う。 	広報・広聴委員会	総務部
	部会活性化	部会長会議等を開催し、部会間の連携を図るとともに、部会事業の活性化を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長会議を開催する。 	部会活性化委員会	総務部
		部会編成について検討・協議する。	<ul style="list-style-type: none"> ・部会活性化委員会を開催し、現況把握を行い、再編の必要性を検討する。 	部会活性化委員会	総務部